

## 画像符号化・映像メディア処理特集(和文論文誌 D)投稿募集

画像符号化・映像メディア処理特集編集委員会

和文論文誌 D では、平成 24 年度 9 月号より画像符号化・映像メディア処理に関する特集を企画しています。本年も論文及びレターの両方を募集する形で画像符号化・映像メディア処理特集を平成 30 年 9 月号に企画致しました。

近年の映像メディア処理の分野では、4K/8K 高精細映像の普及が進み、従来の 2 次元映像によるアプリケーションだけではなく、3 次元映像や 360 度映像技術などへの利用が注目されています。また、映像の HDR フォーマットが国際標準化されたことにより、映像メディアにおける新たな価値が付加され、更なる発展が期待されています。ほかにも、顔認識や行動解析技術などの映像分析技術がセキュリティ分野や広告分野などにおいて益々重要度を上げており、物体認識技術や空間把握技術などが交通事故の減少や自動運転の実現に向けて活発に研究開発されています。画像符号化の分野では、新たな映像フォーマットの効率的な符号化の実現が期待されています。また、近年の撮影・表示機器の低価格化・高性能化によりストリーミングサービスは拡大を続けており、増え続けるトラヒックの軽減のために、既存の符号化方式を超える技術の登場が待ち望まれています。

本特集ではこのような画像符号化・映像メディア処理に関連する分野の論文及びレターについて、広く募集致します。PCSJ2017/IMPS2017 などで発表された研究、着想段階の研究アイデアも含めて、多くの方からの積極的な御投稿をお待ちしております。

### 1. 対象分野

#### ■画像符号化分野

符号化基礎、符号化画質評価、静止画像符号化、動画像符号化、標準化方式関連、動きベクトル検出、動き補償、可変長/エントロピー符号化、符号量制御、領域分割/特徴抽出、オブジェクトベース/モデルベース符号化、ステレオ/多眼/三次元/自由視点映像符号化、インターネットビデオ、ワイヤレスビデオ、符号化関連ハードウェア/ソフトウェア、新しい符号化、その他

#### ■映像メディア処理分野

映像処理基礎、高精細映像、3 次元映像、自由視点映像、仮想現実感 (VR)、人工現実感 (AR)、複合現実感 (MR)、映像データベース、ネットワーク映像技術、映像生成/制作、画像の処理/認識、擬人化エージェント、HCI のための画像/処理/認識、映像処理 VLSI、インテリジェントセンサ、画像再構成/超解像/復元、動画像処理、色彩処理、ITS、電子透かし、ライフログ、生活支援、その他

### 2. 論文の執筆と取扱い

通常の論文と同一です。原則として、論文は刷り上がり 8 ページ程度、レターは刷り上がり 2 ページ程度とし、12 ページ以上の論文でページ数超過の理由書の提出がない場合や、5 ページ以上のレターの場合は投稿を受け付けないので御注意下さい。

採録通知後 7 営業日以内に早期公開となりますので、特許申請が関係する場合は御注意下さい。詳細につきましては、投稿のしおりを御参照下さい。

投稿のしおり：[http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss\\_mokuji.html](http://www.ieice.org/jpn/shiori/iss_mokuji.html)

特集発行のスケジュールにより、査読後の再提出期間が短縮される場合があることをあらかじめ御了承下さい。

### 3. 各種締切

|               |                      |
|---------------|----------------------|
| 投稿締切：         | 平成 29 年 12 月 15 日(金) |
| 判定通知 (第 1 回)： | 平成 30 年 2 月 16 日(金)  |
| (第 2 回最終)：    | 平成 30 年 5 月 21 日(月)  |

### 4. 投稿方法

[https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_j.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_j.aspx) にアクセスし、投稿原稿の PDF ファイル・編集用電子ファイルを登録し、WEB 上で著作権譲渡手続きを進めて下さい。投稿手続きについて御不明な点がございましたら、学会事務局まで御連絡下さい。

※なお、英文での御投稿は英文誌ポータルサイト ([https://review.ieice.org/regist/regist\\_baseinfo\\_e.aspx](https://review.ieice.org/regist/regist_baseinfo_e.aspx)) より申し込み下さい。

### 【学会事務局連絡先】

一般社団法人電子情報通信学会 編集出版部論文課

E-mail:wabun-d1@ieice.org

### 5. 問合せ先

松尾康孝 NHK 放送技術研究所

TEL. 03-5494-3354 FAX. 03-5494-3197

E-mail: ie-special [at] mail.ieice.org

[at] は@に読み替えて下さい (スパムメール対策)

### 6. 特集編集委員会

委員長 藤井俊彰 (名大)

幹事 河村圭 (KDDI 総合研究所), 久保田彰 (中大), 高橋桂太 (名大),  
松尾康孝 (NHK)

委員 安藤慎吾 (NTT), 稲積泰宏 (富山大), 小野峻佑 (東工大), 金井謙治 (早大),  
亀田裕介 (東京理科大), 京地清介 (北九州市立大), 黒木祥光 (久留米高専),  
篠田一馬 (宇都宮大), 中條健 (シャープ), 長谷川まどか (宇都宮大),  
浜本隆之 (東京理科大), 坂東幸浩 (NTT), 福嶋慶繁 (名工大),  
峯澤彰 (三菱電機)